

ミステリ読書案内

2023. 2. 17 発行元

第448号 伊藤 剛

<https://mystery-dokuan.com>

青崎有吾「11文字の檻」

12月に創元推理文庫から青崎有吾の『11文字の檻』という本が出た。『青崎有吾短編集』と副題がついている。各種アンソロジーなどに書いた作品を集めたものという。青崎有吾の幅広い作風が楽しめる。

デビュー10周年記念

『体育館の殺人』でデビューしてから10年になるという。作品数はそれほど多くない。右上に作品リストを上げてみた。「平成のエラリー・クイーン」という呼び名について作者本人はそれほど意識していないようだけれども…。

作者が言うには、本書収録の作品は「洗練されたもの」ではなく、「屋根裏部屋」のようなものと表現している。ショートショート、SF傾向、コミック関連と異質なものが並んでいる。「本格もの」だけを期待するのではなく、幅広い要素を楽しむための短編集と言えるだろう。

第二話「喋々森の硝子屋敷」

巻頭の第一話『加速していく』は2005年4月に起きたJR福知山線脱線事故を題材にしている。事故当日取材した新聞記者とまわりにいた人達の話。生と死が隣り合わせであることを感じさせる。

第二話の『喋々森の硝子屋敷』は8編の収録作品中で最も青崎有吾らしさが発揮されている。有名建築

家が建てたガラスの屋敷。壁も透き通っていて向こう側が見通せるのがポイント。本当は「館もの」として長編の題材にしてもらいたかった設定だ。宿泊スペース以外は人の動きが見えるので、密室トリックを仕掛けるには恰好の場所。

五人のメンバーが硝子屋敷に到着。談話室でくつろいだ後各自が思い思いの行動に移る。そして、突然銃声があったのに犯人の姿が見えない。入口側からは録画もしていた。部屋の中には死体。窓にはクレセント錠がかけられていて…。直後に火の手が上がり現場は跡形もなく消えていく…。

ひとつの殺人事件で消えてしまうのはもったいない気もする。別の作品に同じような館を再登場させても良いかもしれない。

最終話「11文字の檻」

最終話の『11文字の檻』だけが書下ろし作品。「本格謎解き」ではない。でも強く印象に残る出来になっている。日本語を話すある国で戦争が始まった。戦争に反対するような言動をしたと見なされた人たち

青崎有吾作品リスト

1. 体育館の殺人
2. 水族館の殺人
3. 風ヶ丘五十円祭りの謎
4. アンデッドガール・マダーファルス1
5. 図書館の殺人
6. ノッキンオン・ロックドドア
7. アンデッドガール・マダーファルス2
8. 早朝始発の殺風景
9. ノッキンオン・ロックドドア2
10. アンデッドガール・マダーファルス3
11. 11文字の檻

この他に『ネメシスVI』もある。

は施設に強制収容されることに。官能作家の樋田が入れられた施設は二人一部屋の牢屋のようなもので、文化人ばかりが集められているようだった。「政府に利益をもたらす11文字の語句」の正解を書いた者は放免されるという。

解答を書く機会は一日に一回だけ。樋田は来る日も来る日も「11文字」を考え続ける。同部屋の飛井とそして、隣の部屋にいる人達と協力して…。無情な不正解の意味のブザー音。辛く、厳しく、苦しい毎日が過ぎていく。果たして…。

結末は結末として、青崎有吾がこの作品で訴えたかったことは世界平和だと思うのだ。戦争への道に進まないためにどうすればよいのかを読者に考えてほしいのだと思う。悲惨な歴史を繰り返さないための流れが育っていったほしい。

加藤実秋『警視庁アウトサイダー The second act2』

12月に角川文庫から

出た本。いつ先頃『act1』が出たばかりなのに、たちまち『2』になった。帯を見ると「連続ドラマ化」と書いてあり、1月5日からテレビ朝日系列で放送があるようだ。私はテレビドラマはまったく見ないので、どのような描かれ方をしているかはわからないが、確かにドラマ原作としてはよく出来ている気がする。

『act1』に続いて、蓮見光輔・架川英児のコンビに水木直央が加わった新メンバーでの話。前半は鑑識係の仁科素子が持ち込んできた時効ぎりぎりの強盗事件の捜査。十年前の出来事で、仁科は被害者の吉海おばあさんに可愛がられていたという。夜中に強盗が入り、八百万円が奪われた。当時、関係者が調べられたが、アリバイが成立したりして未解決のままになっているという。その後、吉海おばあさんは亡くなり、仁科は警察官になった。時効の日が近づくにつれ何とか解決したいと架川たちに依頼する。残されている手掛かりは防犯カメラに残されたわずかな映像くらい。ここから…。加藤実秋は目の前の事件の描写に絡ませて、底流として蓮見・架川の抱えている秘密を徐々に繋げる手法を得意としているので、読者をしっかり引き付けてくれる。